

【別記 1】

仕 様 書

〔 構内交換電話設備保守点検業務 〕

第 1 保守の対象となる電話設備

1	SV9300CT 電話交換設備本体	1 式
	(PHS アンテナ 4 4 台、および構内配線設備 1 式を含む)	
2	局線中継台	2 式
3	料金管理装置	1 式
4	電 話 機	
	多機能内線電話機 (停電用)	7 式
	多機能内線電話機	1 4 式
	一 般 電 話 機	1 3 3 式
	P H S 電話機 (落下、水ぬれを除く)	4 9 台

第 2 保守点検業務の内容

保守料金の範囲内で実施する保守内容は、電気通信事業法第 4 9 条の規定に基づき一定の保守水準を保つ必要上行うもので、次のとおりとする。

- 1 交換器本体、局線中継台、料金管理装置、電話機、P H S 電話機、P H S アンテナ等の自然発生による障害の修理、ヒューズ・ランプ類の取替
- 2 西日本電信電話株式会社の諸規定に定められた回線の調整、定期試験の実施
- 3 西日本電信電話株式会社に対する諸手続

第 3 保守点検の回数及び記録

- 1 定期保守は、月 1 回以上実施するものとする。
- 2 保守記録簿を添えて係員の確認を受けること。